



竹林の風

はじめの一步 ~ふれあい交流会への参加をお待ちしております~

県教育委員会では、平成13年度から小中学生を対象に、不登校の解消に資するため、自然体験や宿泊体験等をとおして、集団適応力・社会性等を育むことを目的としてふれあいキャンプを行ってきました。昨年度から、日帰りの「ふれあい交流会」も実施し、より多くの児童生徒が参加しやすい機会を設けました。自然での体験活動など日常から離れた環境は、心身をリフレッシュさせ、対人関係能力や自立心を育成する場として期待されています。今年度の「ふれあい交流会」では、空き缶炊飯やスナック菓子を使ったスープやサラダ作り、イニシアティブゲームなど子どもと大人が一緒になって楽しめる内容が満載です。ぜひ、対象の児童生徒への声かけ(周知)をお願いいたします。【8月末まで申込み可能です】
申込み、内容の詳細は、河内教育事務所ホームページから御覧ください。



♪♪ 空き缶炊飯 ♪♪

日時：平成25年9月8日(日)9:30~16:00

場所：宇都宮市冒険活動センター

「とちぎの子どもたちへの教え」指導事例集、御活用ください

本県が進める「とちぎの子どもたちへの教え」について、具体的な事例を参考にして道徳的実践の指導の充実を図ることができるよう、指導事例集を作成し、教職員に1冊ずつ配布いたしました。ぜひとも心の教育の充実にお役立てください。

1 資料全体の構成

前半には、本県の推進する「教え育てる道徳教育」についての理解を深められるように、概念図や説明、Q&Aを掲載しました。後半には、「とちぎの子どもたちへの教え」の各指導事項について、授業以外の場面も含め、具体的な指導事例を示しました。

2 資料の見方

具体的な事例のページ構成は、次のように統一されており、見やすくなっています。



関連する内容項目：4-（1）

約束や社会のきまりを守り、公德心をもつ。（解説p.52）

事例

場面1 第4学年社会科「ごみの処理と利用」に関する単元での指導

資源の効果的な活用や貴重さを伝えるとともに、体験を通して学んだことを他の問題とせながら、道徳の内容項目と併せて指導することが大切です。

<清掃工場の見学>

今日は、普段僕たちが出したごみがどうなっているのか、見学に来ました。よろしくお願いします。

ごみ収集車で集められたごみは、この清掃工場ですべて燃やしています。1日に800tくらいになります。
最近、皆さんがしっかり分別してくれるので、ごみの量が減って助かります。

すごいなあ、800tも燃やすのか。本当に大変ですね。
でも、分別するとなぜ燃やすごみが減るのですか？

分別されたごみは、燃やさないでリサイクルもしています。皆さんの服にもなっているのですよ。

みんながきまりを守って分別してごみを出すことが社会のためになるんですね。
皆さん一人一人がきまりを守ることに意味があるんですね。

きまりを守ることが社会のためになるということが分かったので、これからもしっかり守ります。

【指導上の留意点】

- ・社会のきまりについて理解し、それを守ることの大切さを児童が自発的に気付くよう工夫します。
- ★水や電気などの資源を大切にすることやごみの再利用等について、家庭でも一緒に考えるように呼び掛け、公德心を育てることも大切です。

ここでは、「とちぎの子どもたちへの教え」の各指導事項と関連の深い内容項目が示してあります。（解説p.〇〇）←小・中学校それぞれの「学習指導要領解説 道徳編」のページが示してあります。

ここでは、「とちぎの子どもたちへの教え」の各指導事項を道徳の内容項目と関連させながら指導する際のポイントが示してあります。

場面1は、各教科の授業を中心とした事例です。
場面2は、日常の生活場面を中心とした事例となっています。

具体的な指導内容について、会話形式を多く用いて示しています。

【指導上の留意点】

ここでは、指導の際に留意していただきたいことが示してあります。

★印のついている項目は留意点の中で家庭や地域社会との連携に関わる部分です。

場面2の最後に、「心のノート」との関連点や、「ルール・マナー教材集」との関連、「情報モラル育成資料集」との関連、「学業指導の充実に向けて」との関連というように、本県の各指導資料との関連が示してあります。

～ このように活用できます！！ ～

- ☆ 事例に示した場面を生活や学習指導の中で意図的に設定したり、他の指導場面に応用したりしていくことで、「とちぎの子どもたちへの教え」の指導の機会が確保されると同時に、道徳教育の指導内容のさらなる充実に役立ちます。
- ★ 道徳教育の全体計画や年間指導計画に加え、各教科等の年間指導計画を含む学校の諸計画に位置付けて活用することで、指導内容の系統性が充実します。
- ☆ 「栃木県版 心のノート」や「子どもたちの規範意識を育てるためのルール・マナー教材集」「学業指導の充実に向けて」「情報モラル育成資料集」等を関連付けることにより、一層効果的な指導が展開できます。
- ★ 学校生活の様々な場面で行われている児童生徒への関わりを各ページの指導事例と照らし合わせることによって道徳教育の視点から見直すことができ、学校教育活動全体を通じて行う道徳教育をより充実したものにすることができます。

☆*:° 掲示しやすいようにA4サイズ片面印刷2枚に変更いたしました ★*:°

📧 本紙についてのご意見ご感想をお待ちしております E-Mail kawachi-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp